



越路 9月 (No.102)

発行 / 越路町役場 (新潟県三島郡越路町) TEL 越路 (02589) 2-3111 ■ 印刷 / 大川印刷所



おしらせ

今月の納税

国民年金保険料
納期日 九月二十五日

あなたの車はもう済ましたか

軽自動車の車検は十月一日から

十月一日から軽自動車の検査が始まります。現在ナンバーをつけて、使っている軽自動車届出済証の届出年月日により検査(車検)を受ける期限があります。(別表) この期限内に車検を受けないと使用できなくなります。早目に受けてください。

届出年月日	検査期限
42年12月31日以前	48年10月
42年1月1日～42年12月31日	48年11月
43年1月1日～43年7月31日	48年12月
43年8月1日～43年12月31日	49年1月
44年1月1日～44年4月30日	49年2月
44年5月1日～44年8月31日	49年3月
44年9月1日～44年12月31日	49年4月
45年1月1日～45年3月31日	49年5月
45年4月1日～45年6月30日	49年6月
45年7月1日～45年9月30日	49年7月
45年10月1日～45年12月31日	49年8月

検査を受けると検査標準(ステッカー)と検査証が渡されます。検査証は自動車に備えつけなければなりません。あなたの軽自動車届出済証の年月を一度確認して、期間内に検査を受けましょう。昭和四十六年以降に届け出ている軽自動車にも検査期限がありますので、くわしくは、自動車整備工場へお問い合わせください。

今年も

敬老会は

町一か所で実施

今年も敬老会は、越路小学校を会場にして、町一か所で実施します。多数ご出席ください。

一、日時 九月十五日
二、場所 越路小学校
当日会場への往復は、マイクロバスで送迎いたします。

今月の心配ごと相談は 九月十四日
行政苦情相談は 九月二十一日

町職員募集

越路町役場では次の要領により職員の募集を行います。受験を希望する人は、期日までに関係書類を役場総務課へ提出してください。

なおくわしくは、総務課へお問い合わせください。

職種

初級職員行政職(一般事務)
応募資格 越路町に住所を有し、高等学校を昭和四十八年三月卒業した者、及び昭和四十九年三月卒業見込みの者。

採用試験

昭和四十八年十月二十一日(日曜)町村人事務組合が行なう初級試験(一般教養、作文)及び面接、珠算試験を行なう。

受験申込み 昭和四十八年九月二十一日から九月二十九日までに履歴書一通、写真二枚(縦四cm横三cm)を役場総務課へ提出する。

オリエンテーリング

参加申込みは 九月十日までです

八月号お知らせしましたオリエンテーリングの参加申込みは次によって行なってください。

- 実施日時 九月二十三日
- 持参する物 赤ボールペン又は赤エンピツ。

採用予定年月日 昭和四十九年四月一日

合宿

真つ暗い校庭に、生徒のかなでる音楽にのって、火の神様が到着。キャンプファイヤーの火がともる赤々と、ともる火で互に顔と顔を見合わせ、思わず上がる歓声と拍手。

一日の水泳訓練と楽しかった夕食後のキャンプファイヤーが始まった。

(七月三十日越路小学校で)

今月の主な内容

- ▼新農業委員決まる
- ▼選挙人名簿縦覧のお知らせ
- ▼越路小学校で キャンプファイヤー
- ▼稲わらは燃やさず 堆肥にしよう。
- ▼そのスピードちよっとまで 男子バレーボール
- ▼町職員募集 全国大会出場決まる

町の人口

住民基本台帳人口 (7月末日現在)		3,000	
世帯数	13,656人	男性	6,668人
人口	6,988人	女性	6,988人
7月の住民移動状況			
出生	21人	死亡	10人
内訳	男7人 女14人	内訳	男3人 女7人
転入	36人	転出	18人
内訳	男15人 女21人	内訳	男11人 女7人

新農業委員決まる

無投票当選

任期満了による越路町農業委員会委員の選挙は、8月5日告示と同時に立候補届の受付が開始された。立候補者の届け出は5日、6日の2日間に、選挙による定数16名の立候補届け出があり、8月13日の選挙会で無投票による新人4人を含む16人の当選が決定しました。

当選者は次のとおりです。

- | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|--|---|---|---|---|--|--|---|--|--|---|
| 
林 貫次
50歳 (現)
農業 | 
岩田 農業
50歳 (現)
農業 | 
平沢美代太郎
69歳 (現)
農業 | 
宮川 三郎
63歳 (現)
農業 | 
神谷 農業
63歳 (現)
農業 | 
野上 公平
49歳 (現)
農業 | 
岩野 農業
49歳 (現)
農業 | 
関 信義
55歳 (現)
農業 | 
浦 農業
55歳 (現)
農業 | 
高橋 三義
65歳 (現)
農業 | 
不動沢 農業
65歳 (現)
農業 | 
中静 喜平
67歳 (新)
農業 | 
坂塚 農業
67歳 (新)
農業 |
|--|---|--|---|---|---|---|--|--|---|--|--|---|

(届け出順による)

- | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|--|--|--|--|---|--|--|---|--|---|--|--|
| 
番場 一勇
60歳 (新)
農業 | 
来迎寺 農業
60歳 (新)
農業 | 
平石信一郎
44歳 (新)
農業 | 
飯塚 農業
44歳 (新)
農業 | 
内山 善太
52歳 (現)
農業 | 
東谷 農業
52歳 (現)
農業 | 
長谷川伊三郎
65歳 (現)
農業 | 
西谷 農業
65歳 (現)
農業 | 
渡辺 五郎
51歳 (現)
農業 | 
沢下条 農業
51歳 (現)
農業 | 
佐藤 勇一
49歳 (現)
農業 | 
飯島 農業
49歳 (現)
農業 | 
大石 重信
54歳 (現)
農業 | 
西野 農業
54歳 (現)
農業 |
|--|---|--|--|--|--|---|--|--|---|--|---|--|--|

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 
桑原 政信
52歳 (現)
農業 | 
千谷沢 農業
52歳 (現)
農業 | 
大矢清次郎
56歳 (現)
農業 | 
塚野山 農業
56歳 (現)
農業 |
|---|--|---|--|

選挙人名簿

縦覧のお知らせ

選挙管理委員会では、九月十一日から十五日までの間、九月一日現在で新しく登録される人の選挙人名簿を越路町役場で縦覧いたします。

今回登録される人は、次のとおりです。

一、今年六月一日までに転入し、九月一日現在二十才以上の人生れこし六月一日以前から引き続き住民登録のしてある人。

二、昭和二十八年九月二日までに選挙人名簿は、住民基本台帳をもとにつくることになっており、住民登録のしてない人は、選挙人名簿には登録されません。この機会に新しく登録された人以外の方も縦覧してください。

また県外の学校等において修学中の方で住民登録だけを当町に残してある場合がありますが、これらの方の住所は修学地にあることとされておりますので、当町の選挙人名簿には登録することはできません。これらの方は、異動証明書を下宿先又は、入寮先へ住所登録をしてください。

住宅統計調査に

ご協力ください。

十月一日を調査期日として、住宅統計調査が実施されます。

この調査は、住宅の構造、住宅の広さや世帯構成などを調べる統計調査で五年ごとに行なわれています。越路町から約二百世帯ほど選らばれます。

九月末から十月はじめにかけて調査員がお伺いしますので、ご協力ください。(敬称略)

来迎寺 小林 恵美・飯塚 中静 柳子・中島 横 茂・西谷 長谷川伊三郎・池之平 五十嵐芳次郎

キャンプファイヤーで

小学校の思いでを

夏の夜空をまっかに染める



かあちゃんが作ったカレーよりうめいや

いかに担任外の先生や、小使いさん給食のおばさんたちといっしょになって炊事をしたり夜は、かがり火をかこんで歌や踊り、はな火大会、スイカ割などのレクリエーションで真夏の夜を楽しんだ。

なかでもスイカ割は回りの声にまどわされてか、スイカとは正反対方向や、かがり火の方へ歩き、スイカをたたいたはずが土をたたき棒を折るなどの場面があり、ぱく笑のうちにかがり火は消えていった。

子どもたちが自分自身の足で、大地をしっかりとふみしめて歩くそれがたとえ不出来であっても、自分の考えで実行できる子であってほしい。そのためには、みんなの手をつなぐことを忘れてはならない。小さなからのなかで、小さな考えにとらわれることなく伸び伸びと育つ越路の子どもであってほしいと願い、夢を託す合宿であった。



稲わらは燃やさず 堆肥にしよう

田んぼは堆肥を待っている

「稲わらを田に返そう」という土づくり運動が全国で展開されています。農家にとって稲わらは貴重な有機質資源です。うまい米づくりのために堆肥にして田んぼへ還元しましょう。

稲わらは完熟堆肥として使用することが最も望ましいですが、労力不足などでできない場合は、一か所に集め石灰窒素を加え野積しましょう。

わらを細断して田にバラまくときは、石灰窒素一〇キログラム以上〇・二キログラム珪カル二〇キログラム以上コロナS四〇キログラムを早くまきましょう。

農家のみなさんが丹精をこめた努力の結晶が結ばれようとしています。

毎年この時期になると稲わら焼却による煙の害が出ています。特に病人や子ども、老人は呼吸困難となり危険な状態が続く一方、交通事故および交通渋滞が起きるなど大きな交通支障が発生してしまっています。

また、高い所で仕事をす



おおいてー手がしびれちゃった

「稲わらを田に返そう」という土づくり運動が全国で展開されています。農家にとって稲わらは貴重な有機質資源です。うまい米づくりのために堆肥にして田んぼへ還元しましょう。

わらを細断して田にバラまくときは、石灰窒素一〇キログラム以上〇・二キログラム珪カル二〇キログラム以上コロナS四〇キログラムを早くまきましょう。

夏休みの行事として、七月三十日、三十一日の二日間越路小学校五、六年生の合宿訓練が行われた。今年で二回目である。日中は水泳訓練、夜はグラウンドの中央でキャンプファイヤー。

越路小学校には三年前にプール

ができた。しかし、どの子ども泳ぐことができずプールのすみっこで、じゃぶじゃぶと水シブキをあげるだけであった。建設費のわりに利用する期間が少ないプールを最大限に活用しようと、毎年六月の後半から二か月間しかも、夏休みを返上して全校生徒が練習に励み、町内小学校水泳交歓会では、優秀な成績をあげるまでに上達した。

この合宿には、小学校生活の思



そのスピード ちよっとまで 最高速度40km区間新設

飯塚、岩田地区 塚野山、小坂地区 を速度制限

七月一日から県道小国松代線飯塚、岩田区域と塚野山・小坂区域の最高速度が四十キロメートルに制限されました。

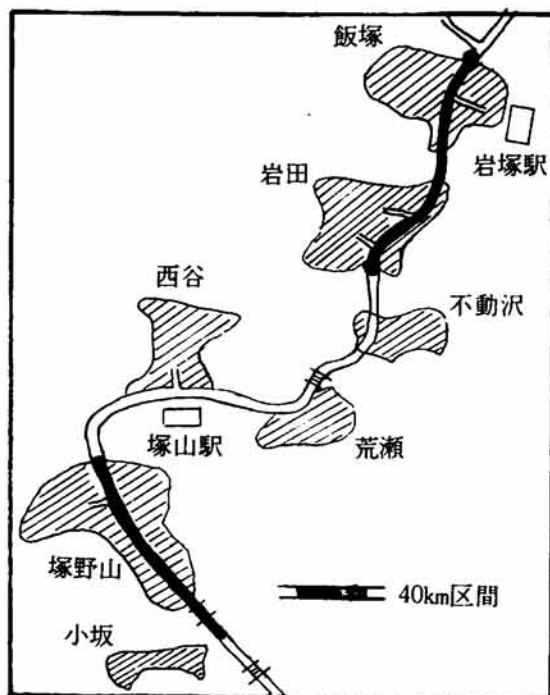
この制限速度区域内には、学校や工場があり、通勤通学路で歩行者が多く、最も危険なところである七月中に六件の交通事故が発生し、歩行者の犠牲が三件と半数を占めています。

朝の交通ラッシュ時(七時から八時)は岩塚農協前で大型車十一台、軽、普通車四百二十九台、二輪車六十七台、自転車六十九台と非常にたくさん車の通過し歩行者

者そつちのけの交通ラッシュを構成しています。

道路交通で一番弱い立場にある歩行者は危険な状態におかれています。運転者は歩行者を守り、そして自らの安全のために制限速度で運転してください。

車輛を運転する人は常に「スピード」はひかえめに、安全速度と車間距離を守る。道路交通における安全の確保にみんな協力いたしましょう。



よろこびの選手たち

男子バレーボール 全国大会出場キップを獲得 (県青年大会初優勝)

八月十八日、十九日の二日間、第二十一回県青年大会兼第二十二回全国青年大会県予選が新潟市で行なわれた。

これは、体育、芸能、文化を通じて勤労青年の友好と親善を図り健全な郷土社会の建設に役立てようとするもので、三十五郡市から一、七〇〇名の選手が参加した。

当町から男子バレーボール、女子バスケケットボールチームが出場気温三十三度という猛暑の中で選手たちは懸命に戦ったが、女子バスケケットボールは二回戦で惜しくも退いてしまった。

男子バレーボールは二回戦で昨年の優勝チームを破るなど順調に勝ち進み、みごと初優勝の栄冠をかちとった。

男子バレーボール戦績

一回戦	越路 2 (21 13) 0 中頸城	決勝	越路 (2 21 16) 0 佐渡佐和田町
二回戦	越路 2 (21 15) 0 新発田		
準決勝	越路 2 (21 18) 0 西蒲原		

戦没者の遺族に特別 給付金が支払われます

戦没者の妻には六十万円、父母には三十万円の特別給付金が、前回に引きつづいてこのたび支給されることになりました。

特別給付金の請求手続きは、次により早めに行なってください。

一、請求権のある人
イ 前回二十万円を受けた妻(国債い号)および十万円を受けた父母(国債い号)で、昭和四十八年三月三十一日までに公務扶助料、遺族年金等の受給権、または受給資格を失っていない人。
ロ 公務扶助料、遺族年金等を請求中であるが、まだ裁定を受けていない人。
ハ 前回の特別給付金の請求が時効で支給されなかった人。
ニ、請求期間
昭和四十八年九月一日から三

継続給付金

	戦没者の妻	戦没者の父母等
国債の額面	60万円	30万円
国債の償還	無利子、10年	無利子、5年
償還金支払日	年2回 4月30日、10月31日	年1回 9月14日
償還金	1回3万円	1回6万円

おしらせ

九月二十四日(月)は二十三日夜の日の振替休日となり役場業務は休みます。



「質問に答えて」

先日、台所のごみを出したとき収集車の方がごみに水分が多くて困るから、水切りを良くして出すようにいわれました。いちいち天日で干すこともできません。どのようにしたらよいですか。

「答」
昨年まで週一回の収集でしたので、農家の方からは燃せる紙やボロなどはそれぞれ各自で処理していただき、収集車には主に台所の野菜くずだけを焼かすだけでいいです。しかし今年からは週二回の収集で、特に夏は、水分の多い野菜くずは多く出さるため、昨年同様紙やボロは燃やしていただくため、収集車が焼かすだけでいいです。しかし今年からは週二回の収集で、特に夏は、水分の多い野菜くずは多く出さるため、昨年同様紙やボロは燃やしていただくため、収集車が焼かすだけでいいです。

かや、うり類の皮が多く出さるため、昨年同様紙やボロは燃やしていただくため、収集車が焼かすだけでいいです。しかし今年からは週二回の収集で、特に夏は、水分の多い野菜くずは多く出さるため、昨年同様紙やボロは燃やしていただくため、収集車が焼かすだけでいいです。

昭和四十八年九月一日から三

業務は休みます。

業務は休みます。